

貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負債および純資産の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
<b>資産の部</b>	5,663,493	<b>負債の部</b>	2,089,524
流動資産	4,701,058	流動負債	1,904,524
現金および預金	165,727	買掛金	851,242
受取手形	11,568	短期借入金	0
売掛金	2,086,904	未払金	265,266
商品・製品	79,052	前受金	90,912
材料	2,995	未払費用	156,809
仕掛品	286,325	預り金	72,091
貯蔵品	655	賞与引当金	368,000
前渡金	1,599	未払法人税等	54,604
前払費用	50,274	未払消費税	28,597
繰延税金資産	247,463	製品保証引当金	17,000
短期貸付金	1,802,159	その他流動負債	0
未収入金	12,837	固定負債	185,000
その他流動資産	0	長期借入金	0
貸倒引当金	46,505	リース債務	0
固定資産	962,435	退職給与引当金	185,000
<有形固定資産>	193,649		
建物・構築物	85,339		
車輜運搬具	0		
工具器具備品	52,773		
リース資産	0		
建設仮勘定	55,536		
<無形固定資産>	303,713		
施設借用権利金	2,733	<b>純資産の部</b>	3,573,969
電話加入権	16,018	株主資本	3,573,969
ソフトウェア	284,960	資本金	360,000
建設仮勘定	0	資本剰余金	15,000
<投資その他の資産>	465,072	利益剰余金	3,198,969
投資有価証券	11,028	利益準備金	90,000
子会社株式	0	別途積立金	3,006,680
繰延税金資産	187,451	プログラム等準備金	0
施設借用保証金	249,767	繰越利益剰余金	102,289
その他の投資	37,274	(うち当期純利益)	(85,474)
貸倒引当金	20,450	自己株式	0
	5,663,493		5,663,493

(注)

- 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。
- 重要な会計方針については別記している。
- 関係会社に対する短期金銭債権
- 有形固定資産の減価償却累計額

1,041,123千円  
323,396千円  
204,073千円

## < 個別注記表 >

### 重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準および評価方法は、材料は先入先出法、仕掛品は個別原価法で行っている。  
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法による算定)
2. 有価証券の評価基準および評価方法  
市場性のあるもの……該当なし  
市場性のないもの……取得価額  
市場性のない株式について、発行会社の財政状態の悪化により実質価額が著しく低下した時は相当の減額をし、評価差額は当期の損失として処理している。
3. 固定資産の減価償却方法  
(1)有形固定資産……定率法(税法に定める耐用年数による)  
(2)無形固定資産……定額法(同上)  
(3)リース資産……所有権移転のファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用。  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用。
4. 貸倒引当金は、一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権および破産更生債権等については財務内容評価法により計上している。
5. 賞与引当金は当期の支給期間に係る予想支給額を計上している。
6. 製品保証引当金は、製品等の品質保証に係る損失に備えるため、過去発生実績額基準により計上している。
7. 退職給与引当金は、従業員の退職により支給する退職金に充てるため、自己都合による期末要支給額の100%を計上している。なお、調整年金制度により支給される退職一時金相当額を期末要支給額から控除している。
8. 費用・収益の計上基準  
売上……現物を納品または、役務提供を終了し、かつ納品書類による検収基準  
仕入……現物を受領または、役務提供を終了し、かつ納品書類による検収基準
9. 消費税については、税抜き方式による会計処理を行っている。
10. 税効果会計を適用している。

### 会計処理の変更

該当なし

### 子会社合併に関する注記

当社と子会社であったオムロンソフトウェア九州株式会社は、平成22年4月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、オムロンソフトウェア九州株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行った。この合併より、当社がオムロンソフトウェア九州株式会社の権利義務を承継して存続し、オムロンソフトウェア九州株式会社は解散した。

資産の額： 475,054千円

負債の額： 225,972千円

### 重要な後発事象

大株主は、平成23年4月1日を効力発生日として、オムロン(株)からオムロンソーシアルソリューションズ(株)へ変更となる予定である。